



# 弘前アップル RC 週報

会長：山本周平 幹事：菊池 勲

2013/05/13

第 45 回例会

弘前アップル RC 事務所

〒036-8086 青森県弘前市田園 1-21-1 アイエーネットワーク内

## 「私の履歴書」

内部卓話：桜庭 美紀子会員



こんばんは、弘前市大原で桜庭生花店という生花店を営んでいます。

今日は私の生い立ちから今生花店を始めようと思ったきっかけを話したいと思います。

S4 3年12月3日生まれのいて座のO型で弘前市種市ってところで3人兄弟の末っ子として生まれました。お兄ちゃんとおねえちゃんのずっと離れて8年して生まれた子供なので、お兄ちゃんがお父さんみたいな感じで育てられて父親は中学校の理科の教師でし



た。勉強は全然教えてくれなかったのですが、朝起きると「おはよう」って返事が返ってくるまでしつこくおはようって繰り返していました。挨拶が自然と出来るようになったのは父のおかげだと思っています。その父親も震災の時に病気で亡くなって、今、母1人実家にいるんですけど母は関場先生の裏の藤崎生まれで、小人町の人なんです。関場先生のおうちの裏で母は生まれたんです。藤崎には小さい頃よく遊びに行っていました。小さい時は男の子と遊ぶ方が多くて小学校の時に夏に誰が一番外で遊んだかを競う「黒んぼ大賞」で1位になりました。はちゃめちゃに遊んでいた私です。地元の中学校を卒業して聖愛高校に入って、入学した時にとっても賛美歌がきれいで思わず音楽部に入り合唱のクラブに入っていました。高校のとき本当は看護師になりたいくて看護の方の道にすすもうかと思っていたんですが、ドジな性格を分かっていたので人の命を預る自信がなくて断念しました。

模索しながら東京に行ったんですが、行った先が仕事をしながら学校に通わせてくれるような制度をとってくれてるところで、配属先の銀座で仕事をしていたんですが、その時に自然にいっぱい囲まれて育ちました。

花の魅力とか感じなかったのですが、都会に行って花屋さんの花を見るとホッとしてすごいいな、すごい人を和ませてくれるなあと思って花屋をやろうと思ったきっかけです。それからお花の勉強をしながら仕事をして東京で2年過ごして地元の弘前に帰ってきた

んです。

仕入れのこととか全然分からなかったので市場に就職して事務の仕事をして主人と知り合ってお花の勉強しながら一緒にやっていたんですが、その主人も一緒に花屋をして10年して突然倒れてなくなってしまって、その時私は33歳だったんですけど、小学校2年生の息子を残して急に亡くなったもので、どうしようと思いました。

それと同時にやっていかなきゃいけないのが先で、とにかく1年自分のできる範囲で頑張ってみようって、毎日毎日そういう生活をしていて10何年になります。その時にお店やって、人からの「がんばってね」とか「大変だね」のあたたかい言葉が支えになって、私も人にそういう言葉をかけられるような人になりたいと思っています。

そんな感じで花屋をやっているんですけども、今のお店はEフローラー（花キューピッド）海外でも送ることができるFTDの協定を結んだ加盟店になっておりますので、海外にお花を送りたいっていう方がいらっしゃったら手配します。全国加盟店1313店舗のやりとりで、どういってお花が届いたのかという画像配信も知名度はまだないんですがやっております。はがきで、向こうの花屋さんがインターネット上で送ってきてうちの方で印刷して送るといった形をとらせてもらっています。是非見たい方は言っていただければお見せします。

以上になります。



終了後、多数の質問等がでて、  
時間いっぱいまで話が続き、  
大変盛り上がりました♪

### 【米山奨学生：孫婷さん近況報告】

今回はアルバイトについてお話ししたいと思います。実は私は今3つの場で中国語を教えています。柴田女子高校とニーハオと後は市役所で毎週水曜日午後6時から8時まで中国語講座もやっています。

募集内容は弘前イベント広報に載せてますのでみなさん興味があったら大歓迎です！二つの講座はみなさん中国文化に興味を持っていますので、ちゃんと勉強していて順調にやっています。もう一方で高校の方は今ちょっと微妙です（笑）。

（それなほぜかという）一回は中国に旅行に行きたいですかと質問したら、「行きたくない、食べ物だめだしお腹こわしちゃう」と言われました。その時私は呆然としました。でも私は「大丈夫だと思います。私も今元気で生きているので（笑）」と言いました。

（会場笑）

ちょっと悩み相談を柴田高校の吉澤先生にし、アドバイスをもらって人気の兵馬俑をインターネットからダウンロードし資料をみんなに紹介したら「行きたい行きたい」と言われてすごうれしかった。

このことで一つの教育方法が分かりました。生徒の具体的な状況について適

当に教える方法を見つけると言うことは大切だと感じました。講座に参加する方は（中国）文化について興味があるので、直接言語と文化を教えればいいですけど、女子高生に対してやっぱり単位のために授業をとるので今はどのように中国語について興味を持たせるかを考えなければならないです。



### 『地区協議会参加者の感想』

#### ・ 福沢会員

行き帰り電車で約1時間半弱でしたがとても楽しい小旅行でした。あと、新会員部会の会議の中で学ばせていただいたのがメイクアップでした。初めは全然分からなかったんですが、その部会リーダーの方がとても親切に説明していただいたのがとても印象に残っています。メイクアップというのは、よそのクラブの例会にも出席できるということで、「それを是非実現できるように」とリーダーの方に言われました。それと懇親会は和やかな雰囲気です。某パストガバナーの笹森先輩と突然お会いしまして、「（弘前アップルRCからは）今日は女性の方は来ていないのですか？（笑）」と言われてしまい



ました。その席で大先輩にビールを注いでいただいととても楽しかったです。」

・ 澁谷会員（地区協議会）

私は新世代部会の方に参加させていただきました。新世代部会の方では2名の方から基調講演がありまして、それに対して質問する内容でした。最初に以前八戸高校の校長先生をやられていて現在おいらせ町の教育委員長をされている袴田先生のお話がありました。今の子供の現状を説明され、昔の子供ってというのはなんとかなるべ！っていう楽天的なこどもが多かったけど、今の子供たちは恍惚と不安で揺れ動いている子が多いようです。その背景としては自己肯定感が薄い、コミュニケーション能力がとても低く、そのせいで他人と違うことを嫌う。服装でも何でもみんな同じじゃないと不安になってしまう。結局コミュニケーションが不足しているからそういう子が多いという話でした。アメリカ、中国、韓国、日本の高校生にとったアンケートで、自分に価値があると思っている高校生は、アメリカは60%、中国は42%、韓国は20%、それに対して日本の高校生は7.5%しかありませんでした。それから自分に満足してるかどうかというアンケートではアメリカは42%、中国22%、韓国は15%、それなのに日本は4%。ではなぜ日本の子供たちはこんなに自信を持ってないのか？という話でしたがやはり育ち方に問題があるのではないかと。昔はみんなで遊んでけんかとかあったんですが、今の

子供たちは遊びの質が全般的に低下している。結局ゲームとかインターネットとかどちらも1人で閉じこもってしまう。そうすると当然コミュニケーションも不足してくるしすべてに影響を与えている。その袴田先生の考えは「群れて遊んで一人で学べ」ということでした。「みんなで遊んでもいいけれども勉強する時は1時間でも1人の時間を作りなさい。」ということでした。それでも今の子供たちがすべて悪いわけではなくて、被災地とか自分で進んでボランティアに行ってる子供たちもいるわけで、大人の子供への導き方に問題があると思いますとのことでした。その後お話されたのが八戸北RCの横町さんという方でしたが、交換留学するにも人の子供を預れない、なかなか交換留学が進まないのは受け入れる方も不足しているから交換留學生が少ない。大人自身が内向きでだめだと思う。私も今年8月から4ヶ月間受け入れることになっていますが、大分不安でしたがやらなきゃなと思いましたのでどうぞよろしく願います。

・ 坂本会員（地区協議会）

私の方は会長幹事関係に参加させていただきました。地区にしても国際RIにしても活気の源はやはりクラブの例会だということで、例会そして年間スケジュールの工夫のあり方について話し合われました。次期会長からいろんな事例は出させていただきました。問題として出たのが一番多かったのは、会場監督がいつも同じメンバーで同じ会話になってしまうので、敢えて会場監



督が3ヶ月に1回か6ヶ月に1回なのか各クラブによるんですが、席を決めてフリートーキングをしたりだとか席で食事をしたりだとかそういったことをやってるところ、あと月1回夜間の例会をひらいたり、後はチャリティーコンペということでコンペを行っているところ、会員の交流をより深く図るために毎月誕生日を迎える会員を歓迎する例会、ボーリングなどで交流を深めるなどいろんな事例を聞きました。私も7月以降に例会のあり方については検討させていただきませんが、例会で活気をつける、ロータリーは単なる社交場ではない、こういった魅力のあることもして社交的なことももちろんするんですが、それとやはりロータリーの質、ロータリーとしてやるべきこと、あとロータリーであなければできないこととか、そういう質も確保しながらやるってこれは私のテーマであります、そういうのも大事なのかなというのを感じました。あとそういったのを感じさせるのはポリオの事例を全大会で発表してくださった関場特別代表がポリオの現状についても話しておりましたし、あと最後松本ガバナーの渾身の最後のごあいさつもそういったのがひしひし伝わりました。今2830地区が会員の減少でいろいろとあるんですが、やはりうちのクラブとしては魅力ある例会そして魅力あるクラブを作ることによって自然に会員が集まるようにするのが自分自身の課題でもあるのかなと思いました。



## 会長挨拶 山本周平 会長

久しぶりにゆっくり時間がありますので落ち着いてご挨拶したいと思います。

まずジミー相馬さん(笑)ご参加ありがとうございます。テイちゃん、今日は例会セッティング99%お手伝いいただきましたありがとうございます。すごい手際よかったです。今日は木村会員がお休みということで私が迎えにまいりました。帰りは田中会員がきちんとお送りする予定です。

地区協議会には遠方でしたがたくさんの方々にご参加いただきましてありがとうございます。楽しく行って楽しくかえってこれたと思います。先週は悲しい出来事とおめでたい出来事がありました。

菊池会員のご祖母様がご逝去されたことにご冥福をお祈り申し上げます。それから三浦会員の長女華子さんが5月11日にご結婚されました。本当におめでとうございます。

地区協議会ではロータリー財団委員会の分科会に参加させていただきました。

今回は未来の夢計画の補助金の話でしたが、例えば日本の一クラブと海外の一クラブのコラボレーションで一つの奉仕事業ができる補助金が次年度より開設されるということで、タイのチェンマイで健康を害することなく安心して使える水を設置する施設の設置が行われるようです。この青森から国際的な事業に携われるチャンスができたことに、ロータリーとしての可能性や外



国語やコミュニケーションスキルをアップするなど個人としての成長の可能性がありますので、この価値はクラブ運営だけでなく会員増強など良い影響が出てくると思われます。長い目で頑張って生きたいと思います。



## ニコニコ報告

関場慶博会員：桜庭さん待っていました！卓話楽しみにしています。テイちゃん、相馬ジミーさんようこそ！

山本周平：昨日は地区協議会に参加されました方、大変お疲れさまでした。ボス！ポリオプレゼンテーション、会場が引き締まり、志気が上がりました。次の地区大会楽しみです。

三浦順子会員：桜庭さん卓話たのしみ！よろしくお願います。先日は長女華子の披露宴に素敵なお花をありがとうございました。内祝いにお菓子をと思いますが、その分をニコニコに入れます。奉仕活動にお役立てて下さい。

坂本大輔会員：昨日は母の日。昨日、地区協議会に参加させてうたきました。第2830地区、今年の母 松本ガバナーの最後の挨拶、凜としていて感動しました。

澁谷明広会員：昨日はじめて地区協議会に行ってきました。すごく勉強になりましたよ。今度はみんなも参加してみて下さい。

福澤稔会員：昨日、地区協議会に初めて出席させて頂きました。そこで又、新たな出会いがありそのことに感謝申し上げます。

岡本薫会員：ようやく春になりました。順子さん、華子様のご結婚おめでとうございます。渡邊さん、お誕生日おめでとうございます。

吉田淑子会員：みなさま、お久しぶりです。元気に復活しました。健康には気を付けましよう。桜庭さん、今日楽しみにしています。

田中裕介会員：三浦さん、華子さんのご結婚、本当におめでとうございます。母から娘への手紙、きっとステキだったんだろうと想像します。華子さんの末永いお幸せを心より願います。

宇野純子会員：桜庭さんの卓話楽しみです！ワンちゃんの子どもが1ヶ月になりとても可愛いです。FBを見てね！



## 出席報告

### 第42回例会

出席者数 13名

出席率 46%

修正出席率 100%

【メイクアップ】

5月7日

理事会打ち合わせ



三浦会員、宇野会員、菊池会員、山本  
会員

5月8日

リーフレット打ち合わせ  
菊池会員、齋藤会員2名

5月11日

諮問委員会 関場会員

5月12日地区協議会

関場会員、菊池会員、山本会員、澁谷  
会員、福沢会員、坂本会員、三浦会員  
7名

■例会予定

5月20日(月) E例会

5月27日(月) D例会「青少年交換  
プログラム」(新世代奉仕委員会)

6月3日(月) 内部卓話(坂本大輔  
会員)

6月10日(月) 委員会活動報告  
(会員増強・維持委員会、管理運営委  
員会、アカデミー委員会)

6月17日(月) E例会

6月24日(月) 委員会活動報告  
(奉仕プロジェクト委員会)、会長総  
括

■地区内外行事

10月5-6日 地区大会(八戸市)